



セミの声が賑やかに聞こえる季節となりました。いよいよ夏も本番です。園庭からは水遊びや泥遊びを楽しむ子どもたちの声が聞こえてきます。水分補給をこまめに行ない気温や湿度にも留意しながら、夏の暑さを乗り越えていきたいと思ひます。



水あそび・泥んこあそび

最初は裸足で園庭に出ることを戸惑う子もいましたが、友達や保育者が裸足になる姿を見て自分もやってみようと、裸足になって泥んこ遊びを存分に楽しむ姿が増えてきました。タライの冷たい水に触れ涼しさを感じたり、泥んこの感触を楽しんだり、水と砂を混ぜたり…遊び方は無限大です。汚れることを気にすることなくダイナミックに楽しむ姿は子どもらしくて本当に素晴らしいです。氷に触れてみたり、傘を持ってジョーロの水を弾くのを喜んだり、傘のテントに入ったりとどんどん楽しいことを見つけて暑い夏を乗り切りたいです♪

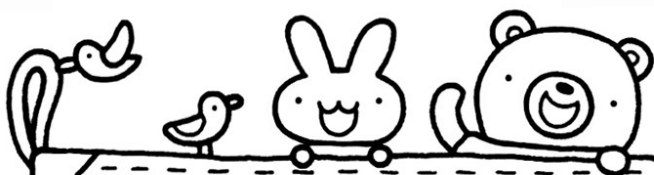


楽器遊び

先日、楽器遊びを楽しみました。初めは鈴やカスタネットを一つずつ持って“おもちゃのチャチャチャ”や“山の音楽家”の曲に合わせて音を鳴らすことを喜び、2度目の楽器遊びの日には、新たにタンバリンや木琴に触ってみました。初めは新しい楽器に飛びつくように挑戦していく姿が見られましたが、経験を重ねるうちに「私はこれがいい」と好きな楽器を選んで手に取る姿が増えてきました。玩具とはまた違い“楽器”の「シャラシャラ」「リンリン」という音を鳴らすことの面白さを感じる様子が伝わってきました。今後も楽器に触れる機会を増やしていきたいと思ひます。

絵の具遊び

先日、初めて絵の具遊びを行いました。大きな模造紙に、タンポに絵の具を付けて思い思いにポンポン、ゴシゴシと動かして遊びました。絵の具の楽しさに夢中になって、手や顔に絵の具が付いても気にしない子、友達が遊んでいる姿を横で見ている子、ドキドキしながら保育者と一緒に挑戦してみる子と反応はさまざまでした。今後も絵の具に触れる機会を増やし、色々な感触を楽しんでいきたいと思ひます。



◎おねがい・おしらせ◎

- ・泥んこ遊び用の着替え、タオルのご用意いつもありがとうございます。今後も使用いたしますので、使用した次の日には補充をお願いいたします。
- ・子どもたちが自分で衣服の着替えに挑戦する姿が増えてきています。着脱のしやすい洋服のご用意をお願いいたします。

